motogadget

この度はリバーブ取扱商品をご購入いただき誠にありがとうございました。
モトガジェットはドイツ製の非常に高品質なスピードメーターです。
メーカー出荷時に徹底した検品作業が行われております。
弊社取扱いのメーターはすべて平行輸入品のためモトガジェットジャパンの製品保証は
ございません。予めご了承ください。

※電気式メーターのため配線間違いは、ショートにより、メーター内部を損傷しますので
必ず、本説明書に沿って取り付けを行ってください。
お客様の配線不良による故障は一切保証できません。弊社でも出荷前に電源テストを行っております。

〇取り付け注意事項
モトガジェットメーターは汎用品のため、取り付けるためにはステーやボルトなどが必要になります。
また、モトガジェット製以外のステーを使用される場合は十分に強度を確保できるステーをご使用ください。
モトガジェットメーターを使用する場合はレジスタープラグ、レジスタープラグコードを使用してください。
ノンレジスターの場合は電磁ノイズによりメーターの損傷や機能しないなどの原因となります。

モトガジェットの配線は非常に細い配線になっていますので、配線接続の際は十分に注意を払って確実に結束してください。
また熱のかかる箇所などは避けて取り回しを行ってください。

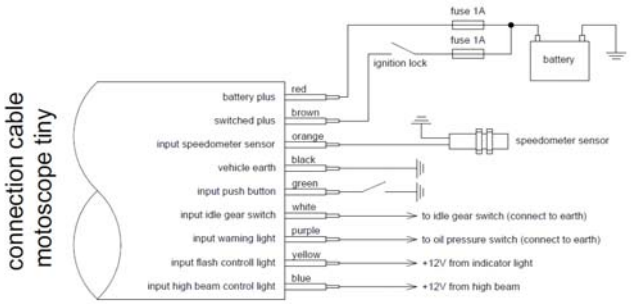
〇取り付け
■バッテリーケーブルのマイナス（アース）を外してください。

■取り付け位置を決め、マグネットセンサー、切り替え用のプッシュスイッチを接続する位置を決めてください。
※モトガジェットメーターに付属するプッシュスイッチは防水ではありません。HD純正のメータープッシュスイッチまたは信頼できる防水スイッチを推奨します。

■メーターの固定、マグネットセンサーの取り付け、プッシュボタンの設置を行ってください。
メーターの固定ねじは中強度のネジロック材を使用してください。締め付けトルクは4Nmです。オーバートルクによるネジの破損にご注意ください。
純正のメーターセンサーは劣化の恐れがあるため、モトガジェット製のマグネットセンサーを使用されることを強くお勧め致します。

■テスターを使用してメーターをイグニッションon時に電流が流れるプラスの配線に接続してください。
配線図を参考にして取り付けを行ってください。
また電源の配線はバッテリーにできるだけ近い位置に付属のヒューズを入れてください。

配線色	機能	接続先
赤	電圧供給	常時プラス　必ずヒューズを入れてください。
黒	電圧供給	マイナスまたはボディーアース
茶	イグニッションキー	キーオンでプラス　必ずヒューズを入れてください。
オレンジ	メーターセンサー	モトガジェットセンサー、または純正センサーと接続
緑	プッシュスイッチ	ボディーアースしたスイッチへ
青	ハイビームインジゲーター	ハイビームの+または直接ハイビーム休へ接続
白	ニュートラルインジゲーター	アースされたニュートラルスイッチ
紫	警告灯	警告灯の+またはアースされたオイルプレッシャースイッチ
黄	ターンシグナルインジゲーター	方向指示器の+または直接ランプへ接続



〇マグネットセンサーの取り付け
信号を発生させるためのマグネットをエポキシ接着剤を使用してホイールの回転部分へ取付します。
マグネットの位置はブレを最小限に抑えるためにセンター近くに取り付けされることをお勧めします。
センサーは強度の十分にある材質を使用し、ステーをご自身で製作の上、しっかりと固定してください。 ※センサー取付のトルクは2Nmです。オーバートルクによる破損に十分ご注意ください。
センサー先端部分がマグネット表面に変更になるように設置してください。
マグネットとセンサーの間は4ミリ以内に設定してください。また開店時に干渉するものがないかあらかじめご確認ください。
センサーのステーへの固定には中強度のネジロック材をご使用ください。
配線はメーター本体のオレンジと接続してください。

※スピードセンサーの+と車両のアースが接触するとセンサーが壊れますのでご注意ください。
※スピードセンサーは100度以上でマグネットの効力が失われますので過酷なブレーキキングにご注意ください。

〇メーターの接続確認

・メーターの配線接続ができましたら、アースをつなぎ、電源をonにしてください。

メーターの針が文字盤の端まで動いて、0へ戻ります。また、LED照明が点灯します。

上記の動作をしない場合は配線の接続に異常があります。すぐに電源をOFFにし、配線の接続が正しいか確認してください。

〇メーターの操作

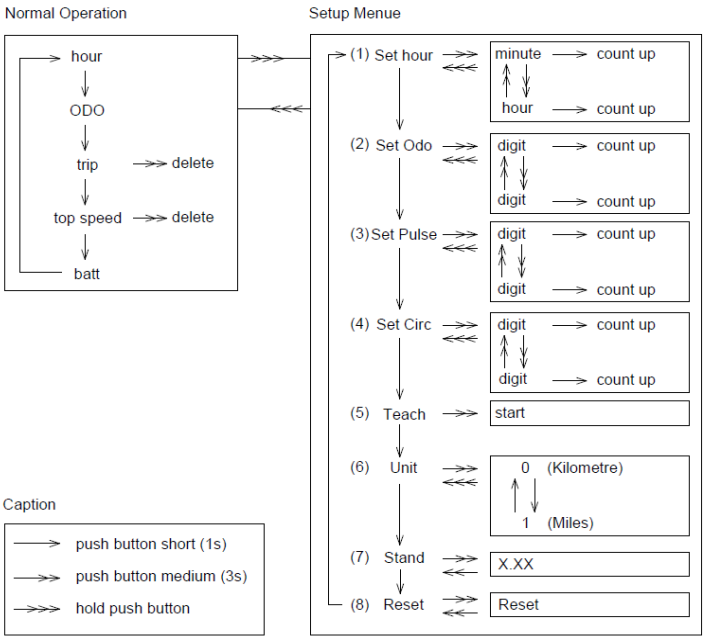
全ての切り替えは1つのプッシュボタンによって行います。プッシュボタンの押す時間によってステージを切り替えできます。

STAGE1　1秒以下　おもに選択または数値の入力

STAGE2　1-3秒　　おもに下位レベルの選択、次の行の選択、保存されている数値の削除

STAGE3　3秒以上　おもに上記のレベルの選択、メニューからの退出

通常操作　　セットアップメニュー



※センサーの組み込み、タイヤの円周、パルスの数値がメーターの表示精度を左右しますので、取り付けは注意深く行ってください。

※操作にはある程度の慣れが必要です。
走行中の操作は十分に気を付けて行ってください。

delete	消去
count up	入力
1s	1秒以内ボタンを押す
3S	1-3秒ボタンを押す
hold	3秒以上ボタンを押す

TOP SPEED	最高速度が表示されます。1-3秒押すことでリセットできます。
TRIP	トリップ距離が常時されます。1-3秒押すことでリセットできます。
SET UP	セットアップメニューに入るには3秒以上ボタンを押して下さい
SET HOUR	時計のセットアップ
	1S　時間/分を増やします。
	2S　時間と分を切り替えます。
	hold　セットアップメニューへ戻ります。
SET　ODD	現在の走行距離を引き継ぐ場合に設定してください。
	1S　選択した数値を増やします。
	2S　桁を切り替えます。
	hold　セットアップメニューへ戻ります。
SETPULSE	ハーレーに使用される場合は必ず99と入力して下さい。
SET　CIRC	リアタイヤの円周を計測して、安全マージン5%を足した数値を入力してください。
	1S　選択した数値を増やします。
	2S　桁を切り替えます。
	hold　セットアップメニューへ戻ります。
TEACH	スピード学習機能
	正確に50KMでの走行が必要なためおすすめ致しません。
	パルス・タイヤ外周でのセットアップを行ってください。
UNIT	1S　キロとマイルの切り替え
	hold　セットアップメニューへ戻ります。
STAND	現在のバージョンを表示します。※変更はできません。

トラブルシューティング

■取り付け後

バッテリー電圧が十分にあるかを確認してください。

配線が確実に結束されているかご確認ください。

ヒューズが切れていないかを必ずご確認ください。

プラグ/プラグコードが電磁ノイズ防止タイプであるかご確認ください。

※取り付けはご自身で行わず、信頼できるオートバイの整備工場にて行ってください。

株式会社　リバーブ

※無断転用はご遠慮ください。